

# かつしか 区議会だより

## 第1回定例会

2月	17日	本会議（議案の付託等） 予算審査特別委員会
18～20・24日		常任委員会（文教、建設環境、保健福祉、総務）
25日		議会運営委員会
26日		本会議（代表質問・一般質問）
27日		本会議（一般質問、議案の議決等） 議会運営委員会理事会
3月3～9・11日		予算審査特別委員会
12～17日		常任委員会（保健福祉、建設環境、文教、総務）
19・23・24日		特別委員会（地方分権・行革、危機管理対策、都市基盤整備）
20日		議会運営委員会理事会
26日		議会運営委員会
27日		本会議（議案の議決等） 常任委員会（保健福祉） 議会運営委員会

主な内容 2・3面…代表質問 3・4面…一般質問 5～7面…予算特集 8面…可決された議案ほか

No.223 平成27年（2015年）4月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎3695-1111 FAX 5698-1543



区役所を背景に桜と「躍進（作・畫間弘）」

## 平成27年度予算が成立

### ドクターヘリの安定的な事業継続に 対する支援を求める意見書などを可決

今回の定例会では、区長の長提出議案33件と、ドクターヘリ  
の代表質問と、8名の議員から  
ら一般質問が行われました。  
また、平成27年度葛飾区一  
般会計予算をはじめとする区

## 可決された意見書（要旨）

今回の定例会では次の意見書4件を可決し、関係機関に送付しました。

**ドクターヘリの安定的な事業継続に対する支援を求める意見書**  
政府に対し、将来にわたってドクターヘリを安定して運用していくために、次の事項を実施するよう強く求める。①医療提供体制推進事業補助金の基準が、事業運営の実態に即したものであるかを検証し、算定方法及び基準額の改善を図るとともに、財源の確保に努めること。②ドクターヘリの安全・安定的な事業継続のために、操縦士をはじめとするドクターヘリ運航従事者の育成・確保に対して必要な支援を行うこと。

### 「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書

政府に対し、次の事項の実施を強く求める。①核兵器国も参加する核兵器不拡散条約（NPT）において、核兵器のない世界に向けた法的枠組みの検討に着手することを合意できるよう、本年開催されるNPT再検討会議の議論を積極的にリードすること。②原爆投下から70年目の本年、我が国で開催される広島での国連軍縮会議、長崎でのパグウォッシュ会議世界大会から、核兵器のない世界に向けた法的枠組み実現への力強いメッセージが世界に発信できるよう、政府関係者、専門家、科学者とともに市民社会の代表や世界の青年による参加の促進を図るなど、両会議を政府としても積極的に支援すること。③NPT広島宣言を受け、主要国の首脳が被爆の実相にふれる第一歩として、日本で開催される平成28年主要国首脳会議（サミット）の首脳会合、外相会合やその他の行事を広島、長崎で行うことを検討すること。④核兵器禁止条約をはじめとする法的枠組みの基本的理念となる、核兵器の非人道性や人間の安全保障並びに地球規模の安全保障について、唯一の戦争被爆国として積極的に発信し、核兵器のない世界に向けた法的枠組みに関する国際的な合意形成を促進すること。⑤核兵器のない世界に向けた新たな安全保障のあり方を世界に発信することにより、国際的議論を促進すること。

### 都市農業の振興策強化等を求める意見書

国会及び政府に対し、次のとおり生産緑地制度の見直しを実施するとともに、都市農業の振興や農地の保全を図る法整備を強く求める。①相続税納税猶予制度の適用を受けた生産緑地について、一般農地と同様に、貸借を可能にし、「貸しやすく借りやすい生産緑地」にすること。②生産緑地の指定を受ける際の「二回の農地で500平方メートル以上」という一律の規模要件を廃止し、市町村が主体的に規模を定め、指定できるようにすること。③相続税納税猶予の適用を受けた人が営農困難になった場合の貸付制度について、「加齢に伴い常時又は随時介護が必要な状態」とされる現行の要件に、疾病や高齢などにより運動能力が著しく低下した場合を追加すること。

### 小規模保育所等への災害共済給付拡充を求める意見書

家庭に代わって子どもたちの保育を担う保育所等においては、子どもたちが安全・安心に過ごせる環境を整備することが何よりも重要である。現在、学校・保育所の管理下における児童等の災害については、災害共済給付により医療費や見舞金が支給されているが、子ども・子育て支援新制度として平成27年4月より実施される「地域型保育事業」については、災害共済給付制度の対象外となっている。負傷、疾病、障害、死亡等の災害が起きることが第一であるが、公的保険制度導入は事故防止意識の向上に資するものであり、保育の質の確保にもつながるものである。また、地域型保育事業のうち、家庭的保育、小規模保育、事業所内保育については、人員、面積等の認可基準が定められており、保育所と同等の安全基準が定められていることから、保育所と同様に災害共済給付の対象に追加すべきである。よって、国会及び政府に対し、速やかに災害共済給付制度の拡充について検討を行い、必要な法改正を行うことを強く求める。

政治家の寄附は、禁止されています。また、暑中見舞等時候の挨拶状（答礼のための自筆のものを除く）を出すことも禁止されています。

議員等政治家が、お祭り、親睦旅行会、会合などの行事に寄附や差し入れ等をしたり、お祝い金（出産・新築等）、贈り物（お中元・お歳暮等）をすることは、公職選挙法により罰則をもって禁止されており、要求した人も罰せられます。



※他の質問項目 うんどう教室 など

支援事業への移行の先送り など

図書館事業の充実

問 小学1年生・中学1年生に配布する  
かつしか子ブックと一緒に、読書  
通帳を配布してはどうか。

答 各学校既存の取組を尊重し検討する。  
※他の質問項目 高齢者へのサービス  
など

鎌倉公園・鎌倉野草園の再整備

問 再整備のコンセプト、地域との協力  
関係の構築について伺う。



鎌倉公園

答 地域のシンボルとなる整備を考え地  
域の意見を伺い設計・工事を進める。  
※他の質問項目 花時計の設置 など

乳幼児の安全対策

問 (仮称) ヒヤリハット・ハウスを常  
設し、啓発を図るべきではないか。  
答 効果的な対策の一つと考える。設備  
内容など様々な観点から検討する。  
※他の質問項目 事故半減目標 など

日本共産党葛飾区議会議員団

保健センター、区立保育園・  
児童保育クラブなど廃止撤回を

第6期介護保険事業計画案

問 介護保険事業への一般財源投入によ  
り、区独自の減免制度を構築し、保  
険料を軽減すべきと思うがどうか。  
答 被保険者の公平性確保や健全な介  
護保険財政の運営上、一般財源を投  
入して保険料を軽減する考えはない。  
※他の質問項目 介護予防事業の地域

保健センターの廃止撤回

問 試行である今の段階でもサービス低  
下は明白であり、サービス向上とな  
らない以上、保健センターの廃止は  
撤回すべきではないか。

答 職員がより地域に向くこと、健康  
総合相談窓口を設置することでサー  
ビスは向上するため、撤回しない。  
※他の質問項目 プライバシー など

子育て支援

問 公立保育園の民設民営化は公的責任  
の放棄であり、白紙に戻すべきと思  
うがどうか。

答 保育サービスを安定的に継続して提  
供し、多様な需要に応えるために民  
設民営化の手法を取っており、撤回  
する考えはない。  
※他の質問項目 新小岩地域の児童館  
と児童保育クラブ など

区立児童保育クラブ

問 中道、東堀切、東奥戸、新水元の各  
児童保育クラブの廃止計画は撤回す  
べきと思うがどうか。

答 今後も既定方針に沿った整備を進め  
るが、ニーズに大きな変化が生じた  
際は、子どもたちの安全と安心を守  
るため、弾力的かつ柔軟に対応する。  
※他の質問項目 大規模児童保育クラ  
ブの解消 など

公共交通



乗合タクシー「さくら」

問 乗合タクシー「さくら」はシルバー  
パス登録事業者が運行している。シ

ルバーパスを適用すべきではないか。  
答 将来的に「さくら」が一般の路線バ  
スとして、シルバーパスが適用され  
ることが望ましいと考えている。

※他の質問項目 バス路線新設 など  
他の質問件名 私立保育園へのサー  
ビス推進費

政策 葛飾

行財政改革の手綱は緩めず  
簡素で効率的な区政運営を

行財政改革

問 景気回復が基調傾向にある時期だか  
らこそ、行財政改革をさらに進める  
必要があると考えるが、見解を伺う  
がどうか。

答 今後も行革実行プログラムに掲げた  
項目を推進し歳出削減を図るととも  
に、人口誘導を図り税収の増加につ  
なげていくなど、より一層効果的・  
効率的な行政運営と安定した財政基  
盤の確立を進める。  
※他の質問項目 無駄のないスリムな  
組織整備と適正な職員配置 など

公共施設のあり方と見直し

問 公共施設等総合管理計画の策定にあ  
たっては、地域特性を踏まえた計画  
とすべきと考えるが、見解を伺う。



高砂地区センター

答 地域特性や基本計画などを踏まえ、  
総量抑制をはじめ、複合化や用途転  
用、長寿命化などの管理に関する基  
本的方針や、施設類型ごとの管理に  
関する方針を定めていく。  
※他の質問項目 基幹型の子育て支援  
施設の整備 など

協働

問 区民や事業者と協働を進めるうえで  
重要なことは何か、区の見解を伺う。

答 区民・事業者が自ら必要性、やりが  
い、生きがいを感じながら継続して  
活動に携わっていただくことが重要  
であり、それに向けた環境作りが必  
要と考える。また協働の取り組みを  
実効性あるものとするため、引き続  
き職員の意識向上に努める。  
※他の質問項目 協働推進担当の取組  
内容・成果と今後の事業展開 など

放射線対策

問 江戸川など、継続して状況把握して  
いるか伺う。また小合溜の底土の調  
査も進めるべきと考えるがどうか。

答 国や東京都による河川等の放射線対  
策については、引き続き情報把握に  
努める。また水元小合溜は、区の水  
質浄化センターにおいて定期的に放  
射性物質を測定していることから、  
底土の調査を実施する予定はない。  
※他の質問項目 測定機器の貸借期限

民主党 葛飾

市民活動への積極的な支援と  
子育て環境のさらなる充実を

協働を進める環境

問 区と区民・事業者が住民参加・協働  
の共通認識を持ち、目指すレベルを  
共有すべきと思うが区の見解を伺う。

答 協働の考え方を共有することは重要  
であり、その中で夢と誇りあるふる  
さと葛飾をともに創り上げたい。  
※他の質問項目 コーディネート機能  
とニーズに合わせた対応 など

子ども・子育て支援新制度と子ども  
の放課後

問 児童保育クラブの必要性が高まる中、  
増大する需要に応えるため、学校内  
への設置を急ぐべきと思うがどうか。  
答 学校の運営面などの課題があるが、  
安全で安心できる児童保育クラブと  
なるよう学校内への設置を進める。  
※他の質問項目 消費税増税先送りに

よる財源への影響 など

子どもの体力向上と遊び環境

問 区内の公園のボール遊び禁止等の状  
況と規制緩和について見解を伺う。



渋江公園の立て札

答 現在28カ所の区立公園・児童遊園で  
球技などの運動ができる。地域の意  
見や要望を踏まえ、ボール遊びがで  
きる公園づくりに取り組む。  
※他の質問項目 子どもの遊び など

生物多様性かつしか戦略の実行に向  
けて

問 河川流域の生物多様性の現状と保全  
に向けた国や東京都等との連携状  
況と、今後の方向性を伺う。

答 生物多様性かつしか戦略や河川整備  
計画に基づき、持続可能な社会の形  
成に向け関係機関と協力し取り組む。  
※他の質問項目 学校ビオトープの位  
置づけ など

区史編さんの進捗

問 区史編さんの進捗状況を伺う。  
答 今年度は資料収集と原稿案の作成を  
行っており、来年度は区史編さん委  
員会で内容を固め、予定どおり平成  
28年度末の刊行を目指す。  
※他の質問項目 昭和の葛飾を伺う会  
話の区史への活用 など

無所属 (※4)

第4期葛飾区障害福祉計画の  
策定やバリアフリー化の推進を

第4期葛飾区障害福祉計画の策定

問 障害者支援施設の入所者の地域生活  
への移行などについて、具体的にど  
のように取り組むか伺う。  
答 地域生活の拠点が必要であり、グル  
ープホーム施設整備費の一部支援を  
することで整備を促進していく。

葛飾区障害者施策推進計画の見直し

問 第4期葛飾区障害福祉計画に合わせ  
どのような見直しを行うか。

答 重点的取り組みに公共サインの再構  
築を加え、重度の障害がある方のグ  
ループホームの整備等を検討する。

学校におけるスワールソーシャルワ  
ーカーの活用

問 さらなる活用に向け、教育委員会と  
してどのように考えているのか伺う。  
答 資質を有する優秀な人材の確保や育  
成に努めていく。  
※他の質問項目 役割や具体的な対応  
事例 など

学校施設の改築・改修に伴うバリア  
フリー化

問 エレベーターのない学校から優先し  
着手すべきと思うがどうか。



道上小学校のエレベーター

答 改築や一部改築を計画的に進めるが、  
総合的に判断する要素の一つとする。

他の質問件名 道路のバリアフリー  
化

# 平成27年度予算の概要

## 各会計予算

	金額	対前年度増減比
一般会計	1,754億6,000万円	1.6%
国民健康保険事業特別会計	613億2,900万円	15.0%
後期高齢者医療事業特別会計	91億3,400万円	4.3%
介護保険事業特別会計	345億3,400万円	7.6%
駐車場事業特別会計	7億2,240万円	0.7%
合計	2,811億7,940万円	5.1%

## 区民一人当たりの予算額（一般会計）

高齢社会、健康づくり等、福祉と衛生に	157,826円
生涯学習の支援や小中学校の運営などに	39,631円
災害対策や地域活動、文化振興などに	40,617円
道路・公園整備やまちづくりに	24,879円
清掃事業や環境対策に	10,792円
中小企業に対する融資など産業経済に	8,238円
常勤職員の給料等に	58,913円
特別区債の償還などに	8,993円
国民健康保険・介護保険事業などの繰出しに	38,304円
合計	388,193円

人口は449,527人（平成27年1月1日現在）から算出し、合計には、予備費等が含まれていません。

2月17日の本会議において、平成27年度各会計予算5件を審査するために、38名の議員で構成する予算審査特別委員会が設置されました。

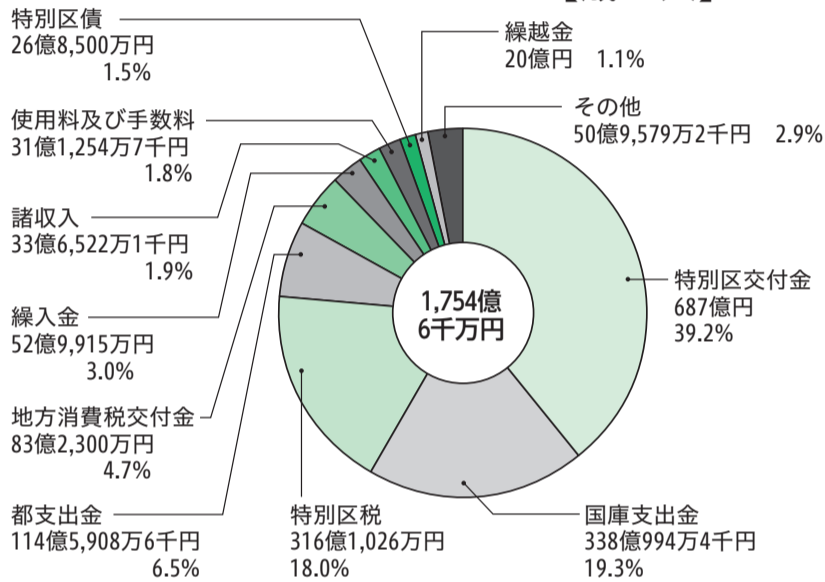
予算案は、3月3日の予算審査特別委員会においての総括質疑の後、4分科会で詳細に審査され、11日の予算審査特別委員会において、各分科会長から審査経過の報告を受けた後、各会計予算の採決を行い、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定、3月27日の本会議において可決されました。

## 予算審査特別委員会

## 平成27年度予算を審査

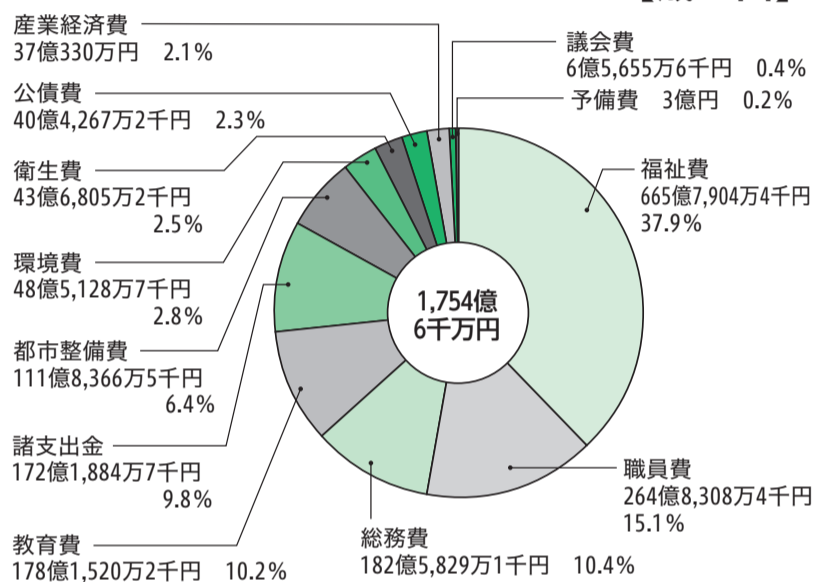
## 一般会計

### 【歳入】



※その他は分担金及び負担金など。

### 【歳出】



※四捨五入しているため、構成比の合計は100%になりません。

## 予算審査特別委員会 委員長報告（要旨）

予算審査特別委員会は、平成27年度各会計予算について審査を行うために、2月17日の本会議において、38名の議員を構成委員として設置されました。当委員会は、詳細な審査を行うために、第1から第4までの4つの分科会を設置しました。

各分科会の審査事項は、第1分科会が一般会計予算のうち、議会費・総務費・産業経済費及び職員費を、第2分科会が福祉費及び衛生費を、第3分科会が環境費及び都市整備費を、第4分科会が教育費、公債費、諸支出金、予備費並びに各特別会計予算を所管しました。

3月3日の委員会では、総括質疑を実施し、10名の委員から区政運営全般について、多角的かつ大局的な観点に立って質疑が交わされました。

また、3月4日から9日にかけて、各分科会を開催し、所管事項の審査を行いました。審査が終了し、各分科会長から報告書が提出され、3月11日に、当委員会は、各分科会長から審査経過及び各会派からの意見の報告を受けました。

その上で、付託議案5件について順次採決を行い、「平成27年度葛飾区一般会計予算」、「平成27年度葛飾区国民健康保険事業特別会計予算」、「平成27年度葛飾区介護保険事業特別会計予算」、「平成27年度葛飾区駐車場事業特別会計予算」は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。また、「平成27年度葛飾区後期高齢者医療事業特別会計予算」は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

## 平成27年度予算に対する各会派の意見

この面から7面までに、平成27年度予算に対する各会派の意見を掲載しました。

### 自由民主党議員団

「夢と誇りあるふるさと葛飾」  
実現に向けた事業展開を

平成27年度予算は、経営改革を一層推し進め、簡素で効率的な区政運営を目指しながらも、基本計画の重要プロジェクトを柱として優先的に予算を配分し、将来を見据えた取り組みを展開していることを高く評価する。今後、区民とともに創る「夢と誇りあるふるさと葛飾」を積極的に推進するよう以下意見を述べる。

**議会費・職員費** 適正に編成されているものと認める。

**総務費** 夢と誇りあるふるさと葛飾基金について、歳入の確保だけに留まらず、区の広報や地場産業の活性化等に繋がるような利用の拡大を要望する。広報費は区の魅力発信のため、更なる工夫を凝らし、積極的な展開を求める。「わたしの便利帳」はより利便性を高めるよう要望する。財産管理費は、区が所有する未利用地を暫定的に活用するなど柔軟な運用を求める。企画調整費は、積極的に民間の力を活用することを求める。災害対策費は、家具転倒防止対策や民間建築物耐震診断及び改修助成による安全な街づくりを更に進めるよう要望する。地域活動推進経費の自治町会世帯助成は今後も自治町会活動を全面的に支援するよう求める。

**産業経済費** プレミアム付商品券は、地域の消費を喚起できる発行方法に努められたい。町工場見本市の開催を平成27年度も引き続き要望する。

**福祉費・衛生費** 概ね適正に執行されているものと評価する。今後の高齢者福祉の展開を視野に、国は地域包括ケアシステムの計画策定を平成29年度に、事業実施を30年度に求めている。区としての責任ある執行体制を求める。生活保護受給者数や保護率の伸びを抑えるため、生活困窮者の早期発見・支援の徹底が必要であり、そのための体制構築を急がねばならない。障害者グループホームの防災対策整備助成は、全施設

への計画的な設置を要望する。子ども子育て支援新制度は、複雑で理解が困難な点もあり、周知方法の工夫を求める。また、新制度による保育士不足が生じないよう対策を講じられたい。がん対策事業経費について、乳がん・子宮がんは早期発見・治療による完治率が高いことから、受診率を高めるよう積極的な取り組みを求める。

**環境費** 清掃一部事務組合分担金は適正に執行されているが、多額を分担していることを踏まえ、区としての主張をより明確にして清掃業務の安定と一層の効率化を促すよう求める。

**都市整備費** 新たな鉄道専門部署の設置を強く求めたい。細街路拡幅整備事業は更なる展開と拡大を要望する。建築確認申請の受付業務のより迅速な対応を強く要望する。堀切菖蒲園再整備は、歴史ある名所であり貴重な観光資源であるため、一層の集客が見込まれるよう、地元住民や利用者の声をより反映させることを求める。

**教育費** 学校教育活動指導経費は、類似事業や目的を終えた事業の見直し・スクラップ&ビルドを行うよう求める。児童・生徒が読書を身近に感じ、読書に親しむ機会を積極的に支援する学校図書館づくりを要望する。災害時の連絡・情報収集用や観光振興の視点から全ての公共施設に段階的な公衆無線LANの普及を望むが、中央図書館が先鞭をつけることは高く評価する。葛飾発祥のクラブチーム「南葛SC」について、地域貢献活動等を通して区民がチームや選手に親しむを持って応援する気持ちを醸成するため、区との連携・共催事業を積極的に推進するよう求める。水元地区で開業予定のフィットネスパークでは、従来の取り組みにとらわれないことなく、「プロ・社会人スポーツの開催」「区出身の有名アスリートの招聘・記録会」「東京オリピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致」等新しい事業を積極的に展開していくことを要望する。

各特別会計については適正に編成されていると認める。



次の定例会は6月開催予定です

可決された議案等

議案名下の(分)は意見の分かれた議案(各会派の賛否は下欄参照)

【区長提出議案 33件】

予 算 7件

▼平成27年度一般会計予算(分)

▼平成27年度国民健康保険事業特別会計予算(分)

▼平成27年度後期高齢者医療事業特別会計予算

▼平成27年度介護保険事業特別会計予算(分)

▼平成26年度一般会計補正予算(第4号)(分)

▼平成26年度一般会計補正予算(第5号)

▼制定する条例 3件

▼地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例(分)

▼介護保険法の改正に伴い、地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める。

▼指定介護予防支援の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例(分)

▼介護保険法の改正に伴い、指定介護予防支援の事業の人員及び運営に関する基準を定める。

▼子ども・子育て支援法に基づく過料に関する条例(分)

▼子ども・子育て支援法に定める義務に違反した者に科する過料を定める。

▼一部を改正する条例 21件

▼組織条例

▼行政手続法

▼特別職員報酬等審議会条例

▼地方教育行政の組織及び運営に関する

る法律の改正を踏まえ、教育委員会教育長の給料の額を特別職員報酬等審議会の審議対象に加えるほか、規定の整備をする。

▼職員給与に関する条例(分)

▼幼稚園教育職員の給与に関する条例(分)

▼特別区人事委員会の勧告に伴い、職員及び幼稚園教育職員の給料表を改定するほか、所要の改正をする。

▼職員の退職手当に関する条例

▼事務手数料条例

▼建築基準法の改正に伴い、特定建築基準適合審査手数料等について定めるほか、所要の改正をする。

▼印鑑条例(分)

▼区役所総合庁舎に設置している証明書自動交付機を多機能端末機及び証明書簡易発行端末機に入れ替えることに伴い、印鑑登録証明書の交付に係る申請の手続を改める。

▼住民基本台帳カードの利用に関する条例(分)

▼区役所総合庁舎に設置している証明書自動交付機を多機能端末機及び証明書簡易発行端末機に入れ替えることに伴い、多機能端末機の設置者に区を追加するほか、規定の整備をする。

▼自動交付機カードの利用に関する条例(分)

▼区役所総合庁舎に設置している証明書自動交付機を多機能端末機及び証明書簡易発行端末機に入れ替えることに伴い、自動交付機カードの利用目的を改める。

▼障害者福祉センター条例

▼保育所の設置等に関する条例

▼児童福祉法の改正を踏まえ、規定の整備をする。

▼保育の実施及び保育料等に関する条例(分)

▼子ども・子育て支援法の施行に伴い、保育の実施基準を廃止するほか、所要の改正をする。

▼建築審査会条例(分)

▼建築審査会の招集等の要件にマンションの建替え等の円滑化に関する法律等において建築基準法を準用する場合を加えるほか、規定の整備をする。

▼地区計画及び防災街区整備地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例(分)

▼建築物の制限をする区域に東新小岩二丁目地区地区計画の区域を追加する。

▼区民農園条例

▼金町西自転車置き場及び青砥高架下自転車置き場を廃止し、青戸高架下第一自転車置き場を拡張するほか、規定の整備をする。

▼地区計画及び防災街区整備地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例(分)

▼建築物の制限をする区域に東新小岩二丁目地区地区計画の区域を追加する。

▼区民農園条例

▼東水元四丁目農園(東水元四丁目6番)を廃止する。

▼自転車置き場及び自転車置き場条例

▼金町西自転車置き場及び青砥高架下自転車置き場を廃止し、青戸高架下第一自転車置き場を拡張するほか、規定の整備をする。

▼教育委員会組織条例(分)

▼地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、教育委員会の組織を改める。

▼区立幼稚園の保育料等に関する条例(分)

▼子ども・子育て支援法の施行に伴い、区立幼稚園の保育料の限度額を定めるほか、所要の改正をする。

▼国民健康保険条例(分)

▼保険料率を改めるほか、所要の改正をする。

▼介護保険条例(分)

▼平成27年度から29年度までの各年度の保険料率を定めるほか、所要の改正をする。

▼あだたら高原学園解体工事請負(分)

▼特別区道の路線の認定

▼水元四丁目15番45から水元四丁目15番43まで(延長44・17m)

▼選挙管理委員会委員補充員選挙

▼布施秀明氏、樋口理一氏が当選

▼議員提出議案 7件

▼一部を改正する規則 1件

▼区議会会議規則

▼平成27年第2回定例会から速記者を廃止する。

▼一部を改正する条例 1件

▼区議会委員会条例

▼区の組織改正並びに地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、所要の改正をする。

意見書 4件

▼意見書の要旨は一面に掲載

▼ドクターヘリの安定的な事業継続に対する支援を求める意見書

▼「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書

▼都市農業の振興策強化等を求める意見書

▼小規模保育所等への災害共済給付拡充を求める意見書

その他 1件

▼東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙における候補者の推薦

▼秋家聡明議長を推薦することに決定

結果の出た請願

▼知的所有権取得補助の改定に関する請願 1件

意見の分かれた案件

(○賛成、×反対、一表決に加わらず)

Table with columns for item name, council member votes (Self, Open, etc.), and decision result. Includes items like budget and various regulations.

自民=自由民主党議員団、公明=葛飾区議会公明党、共産=日本共産党葛飾区議会議員団、政葛=政策葛飾、民主=民主党葛飾、無=無所属

区議会だよりに記載の会派等の構成議員をお知らせします

Table listing council members by party: 自由民主党議員団, 葛飾区議会公明党, 日本共産党葛飾区議会議員団, 政策葛飾, 民主党葛飾, 無所属(※1-4).

広報委員会

- 委員長: 秋家聡明
副委員長: 小坂洋子
委員: 大高秀夫, 中江ゆみえ, 上原みつよし, 平田みつよし, 佐々木誠一

次の「かつしか区議会だより」は7月発行予定です